

つながりを大切にし、

かかわりを深める児童生徒の育成



## ユネスコスクール便り

No.121

令和5年1月10日

大牟田市1183スクール

担当者通信

## 特色ある実践事例の紹介

## 橘 未来創造プロジェクト 橘中学校

本校では『橘 未来創造プロジェクト (通称：ミラくるプロジェクト)』と題し、各学年で体験活動に力を入れています。第3学年では進路・キャリア教育と国際理解教育の一環として、1学期には近隣の私立高校訪問や出前授業を受け、2学期には九州大学大学院の留学生や九州看護福祉大学と帝京大学の大学生を招き、大学生活の話やこれからの夢や目標に向かって挑戦し続けていく姿など、様々な話をしていただき、交流を深めました。生徒達が自分の可能性を信じ、自らの力で進路を切り拓こうという気持ちを強くもつきっかけとなりました。



大学生と意見交流する生徒達



## 持続可能な社会の担い手づくりに向けて 田隈中学校

本校では、教育目標である、「将来の生き方を思い描き、社会に貢献しようとする生徒の育成」に沿って、1年生は車いす体験、2年生は修学旅行の現地調べ、3年生は救急救命講習を行いました。3年生ではタブレット端末を使って、事故や怪我、熱中症など身近に潜む危険への対応を自分なりにまとめました。また、実際に消防署の方に来ていただき、胸骨圧迫の仕方やAEDの使い方を学びました。「思っていたよりも心臓マッサージが大変だった」「最初は慣れないAEDの使い方も何度も練習するうちにできるようになった」などの感想が見られました。



救助活動を体験する生徒

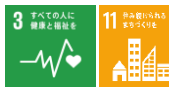


## みんながつながる中友校区をめざして 中友小学校

中友小学校では、SDG11「住み続けられるまちづくりを」を基盤に、よりよい中友のまちづくり『中友ハッピータウンプロジェクト』に取り組んでいます。各学年、福祉教育や環境教育に重点を置いた学習を進めています。5年生では、「子ども民生委員活動」を通して、高齢者宅訪問やほっとあんしんネットワーク模擬訓練、赤い羽根共同募金活動など、社会福祉協議会、民生委員・児童委員の方々と、よりよい中友のまちづくりに向かって協働に取り組んでいます。子どもたちは学習を通して、地域の課題を見出し、自分達のできることを考え、自ら実践しようとする気持ちや意欲を高め、活動に取り組むことができます。



民生委員さんと協働する児童



## 自然観察ウォッチング 大牟田中央小学校

4年生の子どもたちは、校区にある延命公園に出掛けて、野鳥や水辺の生き物、昆虫、樹木について調べたり、ネイチャーガイドの方々から教えていただいたりしながら、学習を進めています。子どもたちは、身近に豊かな自然があったことに驚くと共に、自然への興味・関心を深めることができます。今後は、大牟田川について詳しく調べていき、延命公園と大牟田川とのつながりについて理解を深めていきます。延命公園と大牟田川の自然を探究的に学習する活動を通して、地域のよさを再認識し、地域に親しみや愛着をもつ子どもたちを育てていくことができればと思います。



延命公園での自然観察

